

## 1. 水の力: 滝・波・飛沫

番号	指定	名 称	摘 要	時代	材 質	法 量(cm)
1		校正日本書紀 第十冊	寛政6年(1794)版 享和3年(1803)再刊 刊本15冊のうち	江戸後期	紙本木版墨摺	26.3×18.3
2		法然上人絵伝断簡		南北朝	紙本著色	37.0×50.9
3		松梅佳処図	蘭坡景菫・天隠龍澤賛	室町	紙本墨画	85.7×28.9
4		山水図	興悦筆	室町	紙本墨画淡彩	20.3×23.9
5		瀑布図	伝狩野元信筆	室町	紙本墨画	156.0×93.0
6	○	奔湍図	伝狩野元信筆	室町	紙本墨画淡彩	45.8×86.6
7		書画図	雪村周継筆	室町	絹本著色	35.7×62.2
8	◎	呂洞賓図	雪村周継筆	室町	紙本墨画	119.2×59.6
9	◎	花鳥図屏風	雪村周継筆 六曲一双	室町	紙本墨画	各151.8×332.3
10		古画縮図(花鳥)	狩野探幽筆	江戸前期	紙本墨画淡彩	27.5×1159.5

## 2. 水のある名所

11		長谷寺縁起絵巻		江戸後期	紙本著色	30.0×1478.2
12		伊勢物語図屏風	八橋・布引図 六曲一双	江戸中期	紙本金地著色	各154.7×354.2
13		南都八景図帖	吉田元陳筆	江戸後期	絹本著色	各22.3×20.0
14		南都八景図帖	狩野栄信筆	江戸後期	絹本著色	各13.1×13.0
15		大和名所図会 巻一・巻六	春朝齋竹原信繁筆 寛政3年(1791)版 刊本7冊のうち	江戸後期	紙本木版墨摺	各25.9×18.4
16		京畿遊歴画冊		江戸後期	紙本墨画淡彩	各23.8×33.7

### 3. 文人たちのいるところ

番号	指定	名 称	摘 要	時代	材 質	法 量(cm)
17		金地山水図屏風	渡辺始興筆 六曲一双	江戸中期	紙本金地墨画	各166.8×372.0
18		緑陰溪友図	与謝蕪村筆 安永6年(1777)中井履軒賛	江戸後期	絹本著色	112.2×55.1
19		大雅筆山水図屏風縮図	嘉永2年(1849)	江戸後期	紙本木版	各26.6×12.7
20		秋景山水図	特別出陳 亀田鵬斎筆 天明5年(1785) 滋賀県立琵琶湖文化館蔵	江戸後期	紙本墨画淡彩	128.0×53.0
21		神奈川風景図	谷文晁筆 享和2年(1802)	江戸後期	絹本著色	41.7×69.7
22		翰墨隨身帖	田能村竹田筆 12図	江戸後期	紙本墨画淡彩	各23.0×15.4
23		秋景山水図	特別出陳 浦上春琴筆 頼山陽賛 文政9年(1826) 滋賀県立琵琶湖文化館蔵	江戸後期	紙本墨画淡彩	124.0×51.0
24		秋溪訪友図	岡田半江筆 天保14年(1843)	江戸後期	絹本墨画淡彩	166.4×64.8
25		夏山飛瀑図	特別出陳 中林竹洞筆 天保12年(1841) 滋賀県立琵琶湖文化館蔵	江戸後期	紙本墨画	152.6×72.7
26		高士観瀑図	山本梅逸筆 嘉永4年(1851)	江戸後期	紙本墨画淡彩	172.6×96.9

### 4. 世界とつながる海

27		四季山水図屏風 春景	円山応挙筆 天明7年(1787) 六曲二双のうち	江戸後期	紙本墨画淡彩	155.3×361.5
28		海浜漁夫図	司馬江漢筆 寛政11年(1799)	江戸後期	絹本墨画淡彩	30.5×31.0
29		七里ヶ浜図	司馬江漢筆	江戸後期	絹本油彩	46.9×72.7
30		江の島図	小田野直武筆	江戸後期	紙本著色	35.8×52.2
31		駿河湾富士遠望図	亜欧堂田善筆	江戸後期	絹本油彩	43.6×68.7
32		オランダ海港図	荒木如元筆	江戸後期	麻布油彩	26.7×54.8

■指定記号のうち、◎は重要文化財、○は重要美術品を示しています。